

東京大学多様性包摂共創センター教授もしくは准教授募集要項

東京大学では、当事者の視点から様々な実践領域と研究領域をつなぎ、ジェンダー・エクイティとバリアフリーの推進を通して、多様な人々の公平な包摂を実現する学知とキャンパス環境を共同創造するために、本年4月に多様性包摂共創センター*を設立しました。この度、本センターでジェンダー・イノベーション研究を実践する専任教員1名を国際公募します。

* <https://include.u-tokyo.ac.jp/>

1. 職名及び人数

教授もしくは准教授（任期付）・1名

2. 契約期間

2024年10月1日以降で可能な限り早期～2029年3月31日

3. 更新の有無

更新無し。

4. 試用期間

採用された日から14日間

5. 就業場所

東京大学多様性包摂共創センター（文京区本郷7-3-1）

<https://include.u-tokyo.ac.jp/>

6. 所属

東京大学多様性包摂共創センター

7. 業務内容

ジェンダー・イノベーションにかかわる研究・教育

8. 応募資格

(1) 理学、工学、農学、保健・医療などの分野をベースに、ジェンダー・イノベーションにかかわる研究・教育に貢献できる専門性を持つこと。

(2) 関連分野における博士の学位を有すること。

(3) 高度な国際コミュニケーション力と国際ネットワークを有し、国際的な研究・教育の展開に意欲的であること。国外での研究経験や国際共同研究の実施経験などを有することが望ましい。

(4) 学内共同教育研究施設のスタッフとして、学内外のマイノリティ当事者を含む関係者と協調して業務を遂行することができること。

(5) 日本語で学内業務を遂行することが望ましい。

9. 就業時間

専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分、週38時間45分勤務したものとみなす。

10. 休日

土日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日）

11. 休暇

年次有給休暇、特別休暇等

12. 賃金等

資格・能力・経験等を考慮して決定。（参考：概算年収は700～1200万円程度。ただし、資格・能力・経験等を考慮して決定されるため、記載の金額を保証するものではありません。）

13. 加入保険

文部科学省共済組合、雇用保険に加入

14. 提出書類（日本語または英語で作成してください）

①履歴書（以下から東京大学の統一フォーマットをダウンロードして記入の上、pdfファイルにすること。写真不要、性別記入は任意。）

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>

②これまでの研究および教育の概要（A4用紙1枚程度）

③これまでの研究業績のリスト

Researchmapのページに登録がある方は、そのURL (<https://researchmap.jp/xxxxxxx>)でも可。

④主要研究論文の別刷3編以内（原則としてPDFで提出してください）

⑤今後の研究計画・構想（A4用紙1～2枚程度）

⑥本センターのホームページ(<https://include.u-tokyo.ac.jp/>)をご覧ください、センターでの活動に対する抱負を書いてください（A4用紙1枚程度）

⑦照会可能者2名の所属・氏名・連絡先（電話番号、電子メールアドレス）

なお、書類審査の合格者に対して、追加で資料提出を求める場合があります。

15. 提出方法

提出書類(14.)をすべてpdfファイルにして、以下のURLフォルダにアップロードするとともに、応募した旨を「17. 問い合わせ先」に記載のメールアドレスまで連絡してください。

（①～⑦の提出書類は、ファイル名の冒頭に氏名を入れてください。）

<受取フォルダ>

https://univtokyo-my.sharepoint.com/:f/g/personal/6077992267_utac_u-tokyo_ac_jp/EozM-yaYBdhDs4F7XEapeW4BZKs_CCU9ykMowHsoOVyTyg

※提出後2～3日以内に当方から受領確認メールが届かない場合は17.の問い合わせ先にお問い合わせください。

16.応募締切

2024年7月19日(必着)

書類選考の上、複数の候補者に対し面接や模擬セミナー等を実施します（オンライン実施の可能性もあります）。

※面接等の対象者のみに連絡いたします。

17.問い合わせ先

東京大学本部ダイバーシティ推進課 宛

メール diversity-prom.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

18. 募集者名称

国立大学法人東京大学

19. その他

・取得した個人情報は、本件の人事選考の目的以外には利用しません。また、応募書類は返却しません。適切に廃棄いたします。

・東京大学多様性包摂共創センターでは、若手研究者育成、ジェンダー平等、バリアフリーをはじめとするダイバーシティを推進しており、すべての人に開かれた組織を目指しています。多様な方々の積極的な応募を歓迎します。

・東京大学は敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）となっております。

・面接等のための交通費は、自己負担となりますので、あらかじめご承知おきください。

・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。